

2026 年電子情報通信学会総合大会

『ジュニア&学生ポスターセッション』で特別賞を受賞しました。

令和8年3月12日（木）福岡市の九州産業大学にて、2026 年電子情報通信学会総合大会ジュニア&学生ポスターセッションが開催されました。

ジュニア&学生ポスターセッションでは、電子情報通信学会が対象とするすべての分野を対象に幅広い発表を受け付けており、本ポスターセッションは、若い世代の挑戦的な研究を奨励し、既に完成している研究だけでなく、着手段階や途中段階にある研究も発表の対象とし、ジュニア・学生と企業や大学の研究者が交流する場となっており、若い研究者たちが多くの刺激を受け、将来の研究やキャリアの発展につなげる機会となっています。

本校から科学物理部2年生の矢澤 枢さんが参加し、研究テーマ「フラス排出量測定に基づく樹木内に生息するクビアカツヤカミキリの幼虫の活動量検知」について発表を行い、特別賞（優秀プレゼンテーション）を受賞しました。

電子情報通信学会 HP のジュニア会員のページ「ジュニア&学生ポスターセッション受賞者一覧」に矢澤さんが紹介されています。ぜひ、こちらをご覧ください。

【URL】 https://www.ieice.org/jpn_r/junior/poster_session_awards_2026.html

